

# Gateway App Japan

for 2020 Tokyo Olympics/Paralympics and the Following Era

全てで備え いずれかで伝える

2016/03/29

## 国内外を結ぶ“おもてなしアプリ”のコンセプト

### 外国人旅行者を日本に呼ぶ：

- ・外国人目線による情報発信
- ・多数の言語での情報発信
- ・海外テレビ番組を使った訴求
- ・日本開催のイベント等との連携
- ・リアルとネットの融合

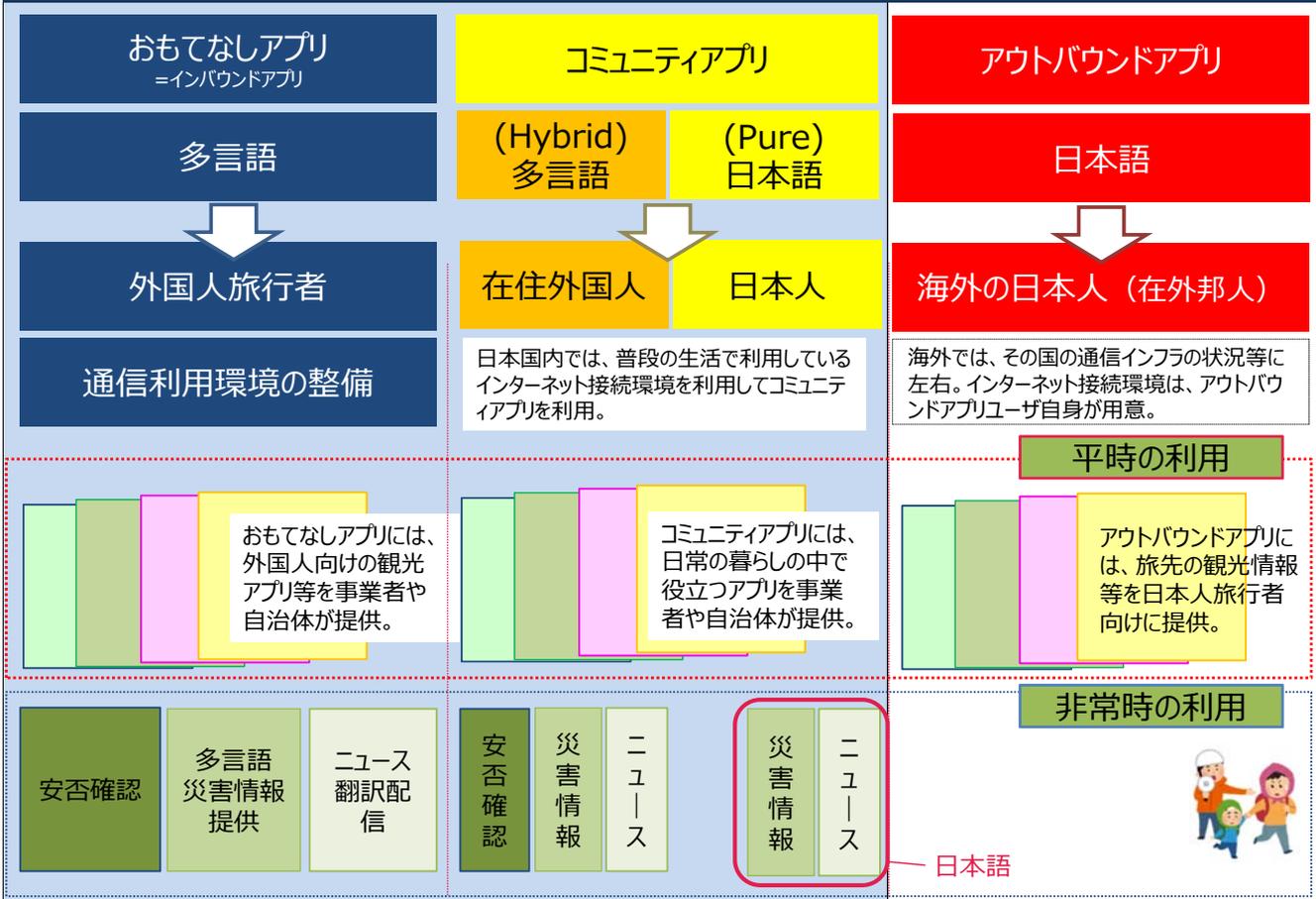
### 日本国内でのもてなし：

- ・通信できる環境の拡充
- ・移動中のもてなしの充実
- ・災害発生時の情報孤立防止
- ・多言語での表記
- ・多言語コミュニケーション支援
- ・宿泊施設等でのもてなし
- ・商品・サービスの購買支援
- ・同国人同士の互助、互恵

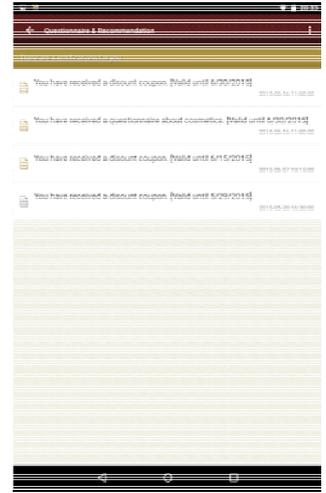
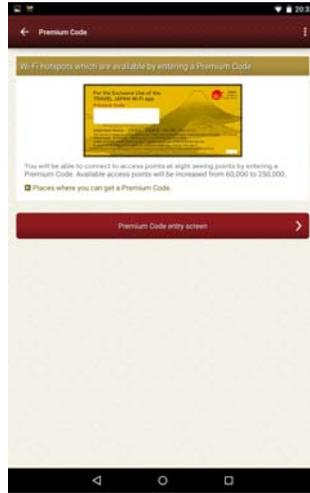
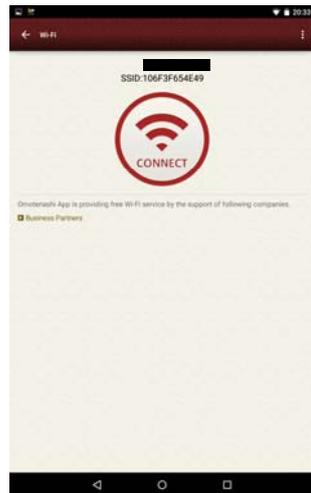
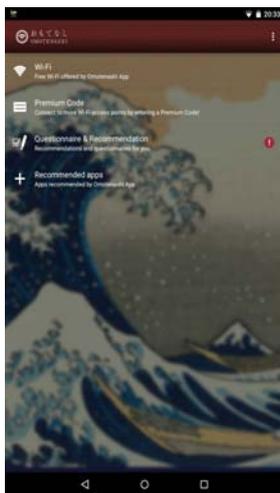
### 帰国後の“日本のファン”を大事にする：

- ・再訪日に誘う魅力ある情報の提供
- ・家族や友人への口コミ伝搬
- ・海外での日本イベント等の紹介
- ・e-コマース

# おもてなしアプリ、コミュニティアプリ、アウトバンドアプリの役割



## OMOTENASHI App 画面イメージ(訪日外国人専用)

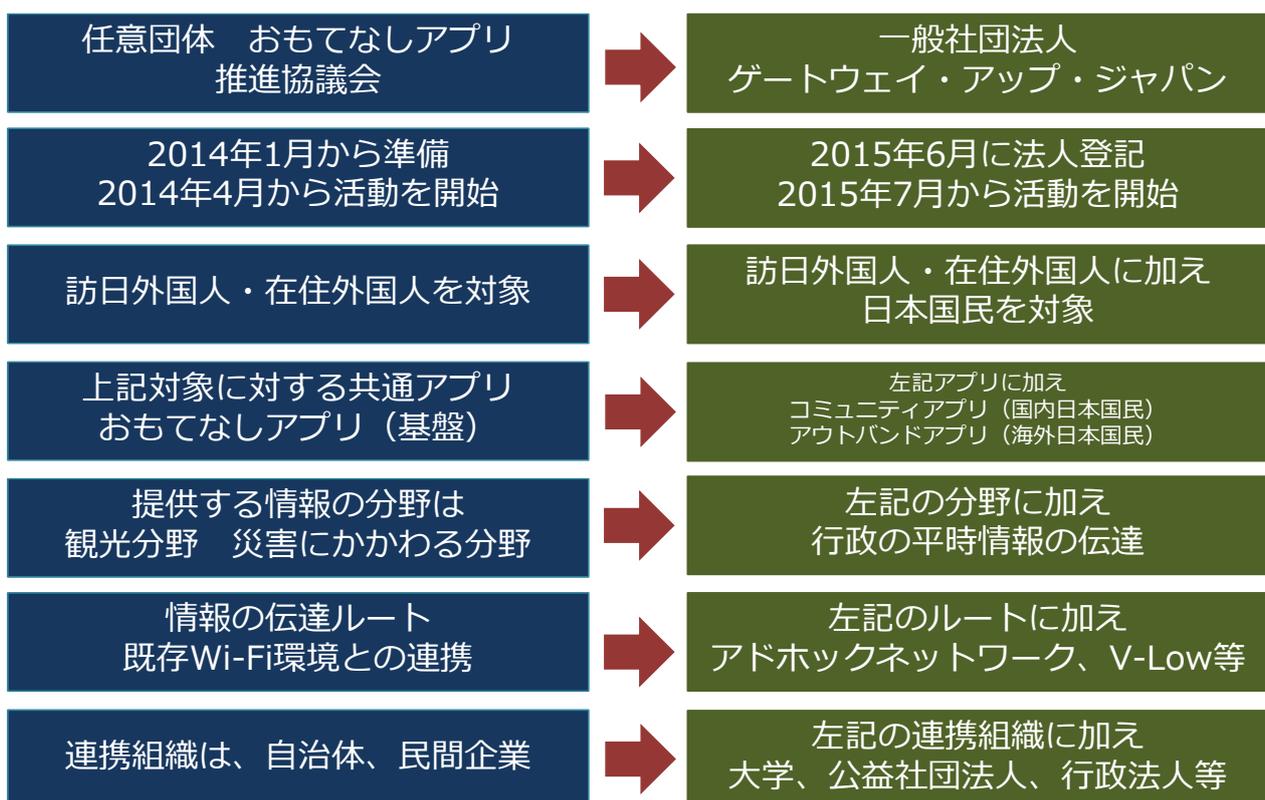


- ・現在使用している情報の伝達ネットワークが損壊する可能性を想定し、**すべての手段で備えいずれかの方法**で情報を伝える事を目的としています。
- ・平時に使い慣れているため、非常時にも情報を獲得しやすくし、非常時ために平時に利用を促進し、非常時の仕組みを維持する事を目的としています。
- ・**観光情報の提供と防災情報の提供は表裏**。**平穏な日常が一瞬で非常時**となる事をいつも念頭に。
- ・対象は、訪日外国人、在住外国人、日本国民。
- ・段階的に、

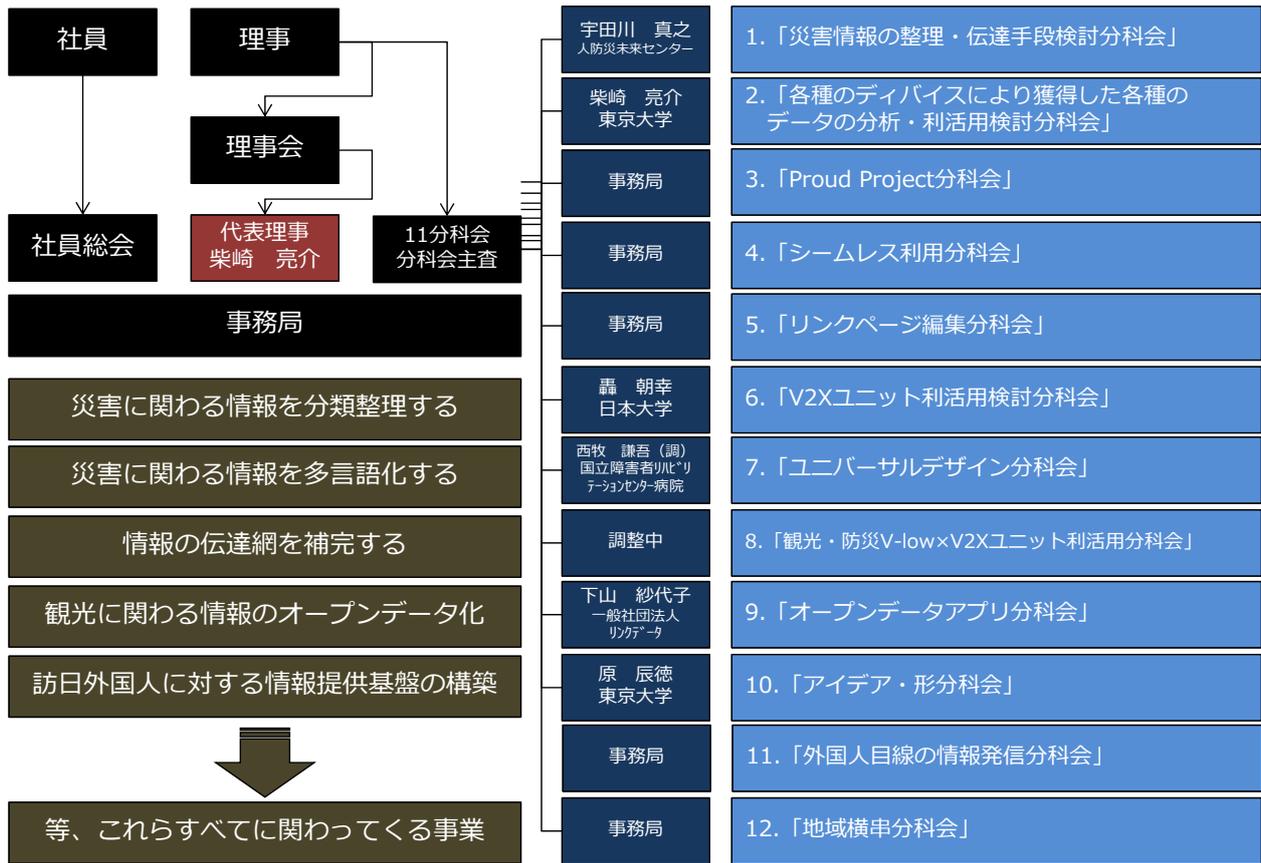
OMOTENASHI APPを使った訪日外国人への多言語化した観光と災害情報の伝達。  
コミュニティアプリを使った在住外国人、日本人への多言語化した災害情報の伝達。

と整備を進めています。

任意団体 おもてなしアプリ推進協議会から 一般社団法人 GAJaへ



# 一般社団法人 GAJa 組織構成概念図



平時に有効だった情報伝達の手段が  
失われた時の対策

アドホックネットワークの検証と社会実装

グローバルテレマティクス部の開発した車載用Wi-Fiルータ。携帯電話網（データ通信）・WDB間を接続するWi-Fi機能・車内の同乗者が利用できるWi-Fi機能の3種類の異なる通信手段を搭載している。平時においては、ドライバー・同乗者へ各種の情報をあるいは車同士で情報のやり取りを行い、災害時にはデータを蓄積・伝達するアドホックネットワークの基地局としての利用が期待されている。



位置情報の獲得 加速度センサ情報の獲得
車内Wi-Fi環境 (同時接続最大8名：別契約)
耐久振動： 5 0Hzから5 0 0Hz XYZ軸方向 4G 8時間
温度保証範囲： マイナス3 0度から8 5度
重量： 2 5 0g
利用帯域： 車載(移動体)で(特例で5. 8G)み とめられている2. 4GHz帯のIM Sバンド帯になります。 車載用では外部アンテナで前後指向性 の高い専用室内アンテナ対応で開発。
干渉や妨害： EMC試験など影響を及ぼさないこと をEC規格などに照らしてグローバル 認証をクリア。
消費電力： LTE・WIFI 2個同時作動で最大5W未満。

※ 接続はシガーソケットに、シガーソケットUSBを取付、その後本体と接続をします。本体の固定方法は検討中です。12Vを使用している普通乗用車においては、特殊な取付工事は不要です。24Vを使用しているバス等の大型車両には専用のハーネス（接続ケーブル）を用いて接続します。



## 車載ルータを使った、アドホックネットワークの概念 【Wi-Fi Directの利用】



例えば、首都直下で大規模地震が発生すると、回線の断線はなくても、利用の集中のためアクセスができなかったり情報伝達の大幅な遅延が生じたりするでしょう。津波の被害で甚大な被害が生じた市街地ではそもそも回線の断線が各所に生じる恐れもあります。そこで、通常のネットワークが使えないような状況が生じていても、車載ルータを利用したネットワークを構築する計画を進めています。このネットワークを使えば、従前の情報伝達ネットワークが不通となっても安否等の重要情報を伝えるタイムラグを小さくできる可能性があります。

また、車載ルータにより構築するネットワークなので、道路に沿ってそのネットワークが途切れずつながれば、その先、あるいはその途中の沿線の地域の基地局と交信することができます。情報から孤立してしまった地域をその外とつなぐことができる可能性があります。安否情報に限らず、緊急性の高い重要情報を伝える手段として利用できる可能性もあります。

## 車載ルータを使った、アドホックネットワークの利用1

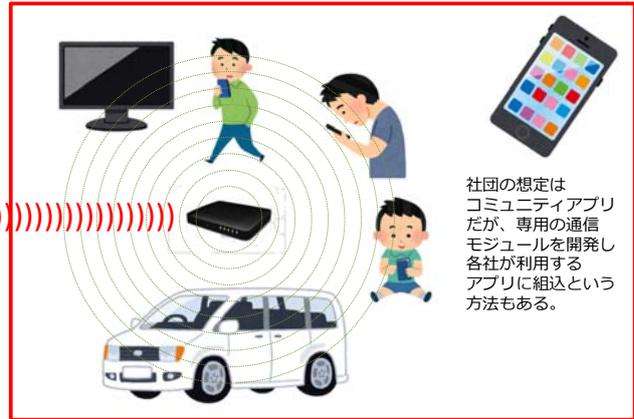
### Type1

災害発生時の情報の伝達（発信者：行政、セキュリティ会社、多数の社員を抱える大企業等、アドホックの利用を臨む組織）

#### 3G/LTE回線が通じる地域



#### 3G/LTE回線が不通の地域



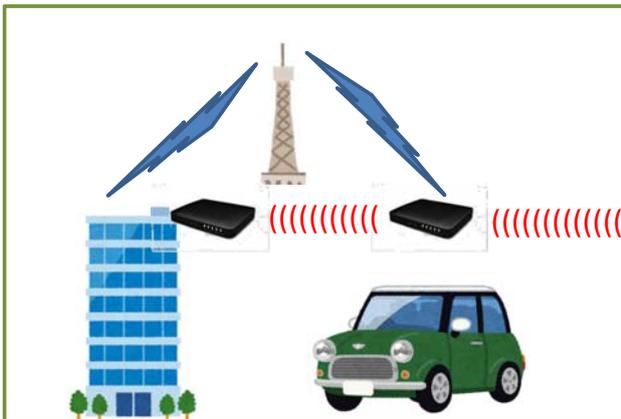
1. 広域災害が起こり、一部の地域で3G/LTE回線網が不通となっている状況を想定。
2. 組織・団体から発信された災害にかかわる情報が、疎通可能地域内で、車載V2Xに3G/LTE回線を使って届く。車載V2Xから不通地域の車載V2Xにその情報がWi-Fi Directで届く。不通地域の車載V2Xから周囲の地域住民などにWi-Fiで情報伝達される。
3. 自動車メーカー各社の車載ルータの開発が予想されるため、情報の受信側（スマートフォンなど）に専用のモジュール（アドホックを利用して登りの情報を伝達できる機能）を持つアプリを組み込む必要がある。
4. 社団では、開発中のコミュニティアプリ（無償で配布する共通基盤）を使う計画。（どこの事業者もアドホック接続の機能を有するアプリを開発しない可能性もあるので。）

## 車載ルータを使った、アドホックネットワークの利用2

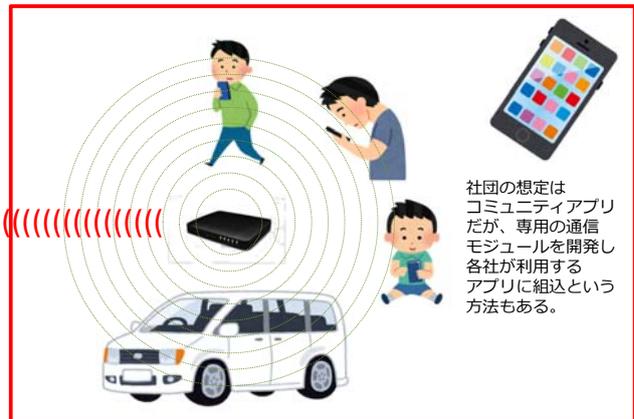
### Type2

ライフサインや支援の要請等、地域住民が発信する情報を取得し伝達

#### 3G/LTE回線が通じる地域



#### 3G/LTE回線が不通の地域



1. 広域災害が起こり、一部の地域で3G/LTE回線網が不通となっている状況を想定
2. 被災している住民から発信されたライフサイン、支援にかかわる情報が、被災地域住民のスマートフォンから車載V2XにWi-Fiにより情報伝達。不通地域の車載V2Xから疎通可能領域の車載V2Xに、その情報がWi-Fi Directで届く。疎通可能地域内で、車載V2Xユニットから3G/LTE回線（あるいはWi-Fi Direct）を使って組織・団体に届く。
3. 地域住民が、どのような仕組みを使って情報を戻すのかは送信と同様専用モジュールを実装したアプリにより行う。（地域住民間のやり取りを認めるかどうかについても検討が必要だが、「接続先の組み合わせ数の爆発的な増加」によりサーバ負荷が一気に増大するため無制限に使えるという事は回避したい、というのが本音。）

## V2Xユニットの利用シーン 【移動体への搭載・固定】

車載利用場面の種別	V2X間 WI-FI	WI-FI 環境 (車内)	LTE	GPS	加速度センサ	管理I/F	利用者 I/F
車載装置 乗用車	有	有	有	有	有	既存	既存
車載装置 公用車	検討	検討	有	有	有	検討	無
車載装置 バス	有(音声伝搬)	検討	有	有	検討	有	有
車載装置 トラック	無	検討	有	有	検討	検討	検討
車載装置 緊急車両	検討	検討	有	有	有	検討	検討
車載装置 鉄道	無	検討	有	有	検討	検討	検討

車載利用場面の種別	V2X間 WI-FI	WI-FI 環境	LTE	GPS	加速度センサ	管理I/F	利用者 I/F
店舗店頭	無	有	有	無	無	無	無
	無	有	無	無	無	無	無
宿泊施設	無	有	有	無	無	無	無
	無	有	無	無	無	無	無
駅舎・ホーム	無	有	有	検討	無	検討	検討
	無	有	無	検討	無	検討	検討
公共施設	無	有	有	検討	無	検討	検討
	無	有	無	検討	無	検討	検討

## V2Xユニット バスロケーションシステム 及び その他の利用シーン

**バスロケ 基本形**

バスに搭載されたV2Xユニットから、LTE、3G回線を使って位置情報を送信する。

スマホ用の専用アプリでバスの到着時刻、位置情報を場所を問わず確認することができる。

**観光情報**

バスの位置情報から現在位置から近い観光地などの情報を提供することができる。

**バス内 サイネージ**

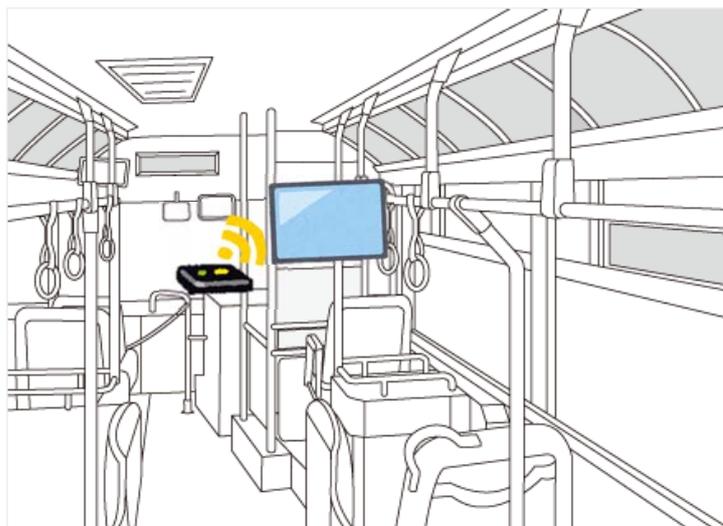
V2Xユニット+外部ストレージの組み合わせにより、平時の行政情報やイベント情報、CMなどを表示することができる。

非常時には、行政からの災害にかわる情報を表示することができる。

**Wi-Fi DIRECT**

接近する車両に対して、Wi-FiDirectを使い、店舗の情報を射出することができる。LTE/3G回線を使わないために通信費を抑えることが可能。実証では、見通しが効き電波が混雑していなければ100m以上届く。

## バス車内モニタへの各種情報の提供 【バス：GPS、Wi-FiDirectの利用】



【平時の商業情報】  
特売のお知らせ  
営業時間のお知らせ  
商店街からのお知らせ  
広告宣伝情報

【平時の行政情報】  
健康診断のお知らせ  
イベントのお知らせ  
交通規制のお知らせ

【非常時の災害情報】  
災害種別  
避難情報  
復旧復興情報

- ・バスにV2Xユニットとストレージ（USB接続）とモニタの設置により、簡易型のサイネージに常に最新の行政情報を配信することができます。
- ・動画などは蓄積型ストレージに格納し、GPS情報との組合せで、店舗のイベント情報や行政の情報を的確に表示する事ができるようになるでしょう。
- ・災害時においては、行政からの災害に関わる情報を表示する事も出来ます。
- ・大規模な災害の場合は、アドホックネットワークを使って、既存通信網が切断されても情報を伝えていく事も可能です。

15

## タクシー車内モニタへの各種情報の提供 【タクシー：スマホの情報を活用】



外国語での会話が行える  
ドライバーは多くない。

とはいえ、乗客に対する  
サービスは必要。



スマートフォンの情報を  
活用して、サイネージに  
乗客に最適な情報を表示  
できないかを検討。

目的地までの案内等  
乗客に対する  
サービス情報の  
表示

国籍、年齢、性別  
等に適合する  
観光・飲食店・ショッピング  
等の情報の表示

【非常時の多言語災害情報】  
災害種別  
避難情報  
復旧復興情報  
の表示

- ・利用開始時に、国籍、利用言語、性別、年齢などの情報を入力する事で利用できるスマホアプリが獲得した情報を、NFC、3G/LTE、Wi-Fi等の搬送波を用いてタブレット側のアプリに引き渡す事が、法的、制度的に認められれば、ドライバーが関与しなくても、乗客に対して、獲得した情報を活かした情報を表示できる。

技術的には、大きな課題はない。

16

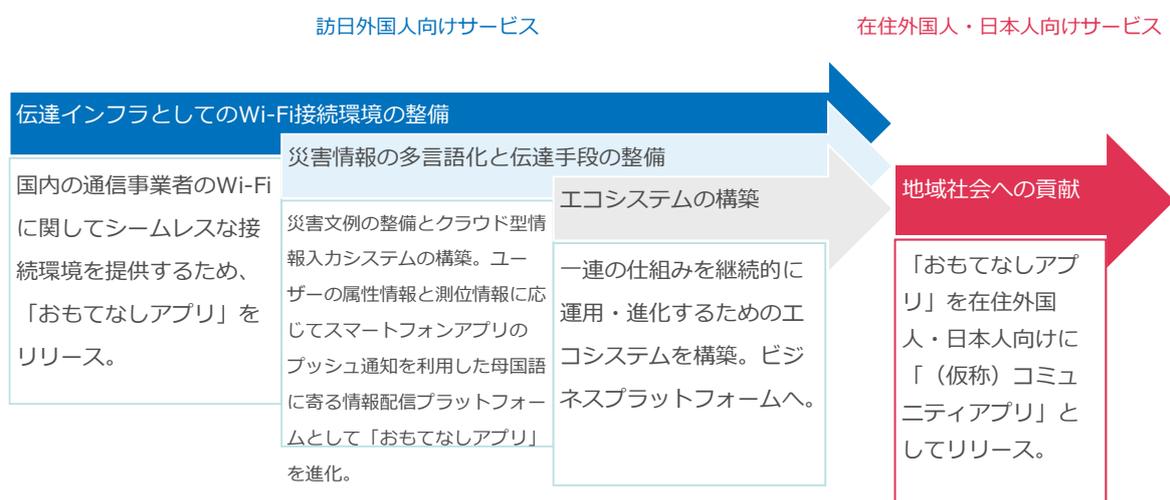
# スマートフォンアプリによる 多言語災害情報提供の説明資料

2016/3/29

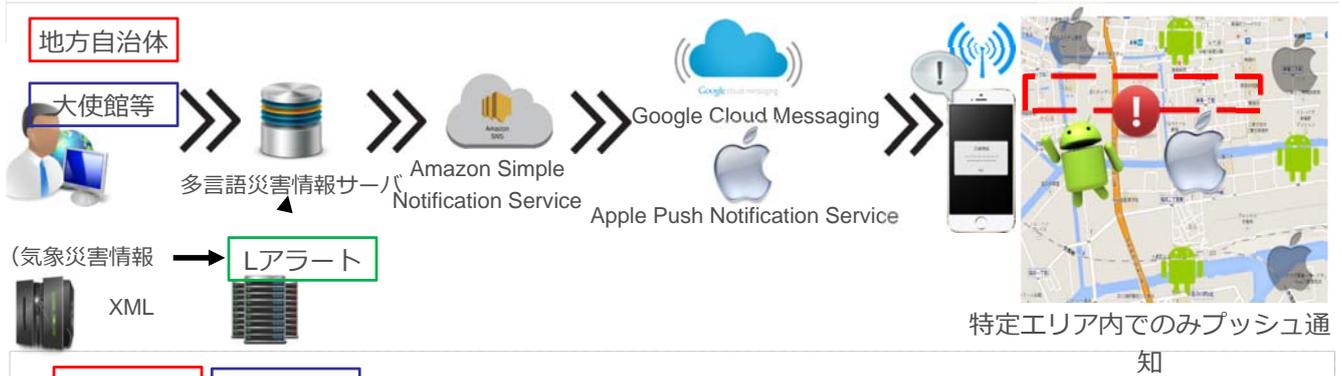
一般社団法人 ゲートウェイ・アップ・ジャパン

## 1. 一般社団法人ゲートウェイ・アップ・ジャパンが目指す世界

災害に関わる情報を訪日外国人、在住外国人、地域住民（日本人）に対し伝達するための仕組みを、情報通信の手段を用いて段階的に構築し、提供する情報を正確に伝達するために多言語翻訳の仕組みを構築し、その仕組みと手段を全国で利用できるよう普及促進する事を目的とし、この目的を達成するために以下の事業を行う。（<https://www.ga-ja.com/>より抜粋）



## 2. 多言語災害情報提供の情報の流れ



### 1) 地方自治体 大使館等の情報入力方法

	フリーテキスト入力方式	文例選択方式
概要	自由にテキスト入力を行うことで情報伝達します。入力言語がそのまま伝達されます。(翻訳はされません。)	過去の災害時に自治体が発令した文章やラジオ等で放送された文章を収集・分析し標準文例、ならびに標準文例に対応する各言語の翻訳文例を予めセット。入力システムから文例を選択することで対応する翻訳文例が伝達されます。
受信対象	在住外国人・日本人（居住地登録に応じて詳細に設定可能）	訪日外国人（測位情報に応じて詳細に設定可能） 在住外国人（居住地登録に応じて詳細に設定可能）
表示言語	日本語（外国語で入力すればそのまま外国語で表示）	アプリ側の設定言語に応じて表示（日本語・英語+アプリ側の設定言語の最大3言語で表示）

### 2) Lアラート が送信する日本語メッセージの一部を、多言語配信情報サーバで各言語に翻訳してから配信 <配信する情報の種類について、現在、検討・調整中>

## 3. 自治体発 多言語災害情報提供の情報の流れ

クラウド型入力システム（無償）から入力された情報は、指定したエリア内にいるユーザーのアプリ（おもてなしアプリ・（仮称）コミュニティアプリ）のみを対象にプッシュ通知による情報伝達を行うことができます。

※ プッシュ通知はgoogle、Appleのサービスに依存するため、google、Appleのプッシュ通知サービスが何らかの理由によりサービスを停止した場合、通知機能は動作しません。

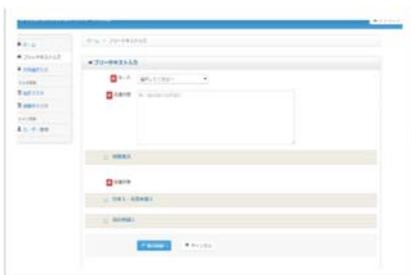
※プッシュサーバとしてAmazon Web Serviceを利用します。何らかの理由によりAmazonがサービスを停止した場合、通知機能は動作しません。



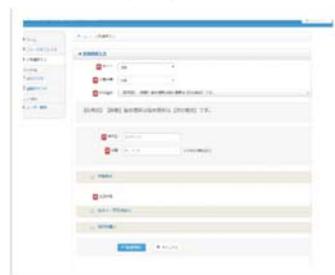
## 4. 入力システムの概要 (ブラウザで利用できます。)

入力方法は2種類。

フリーテキスト入力方式



文例選択方式

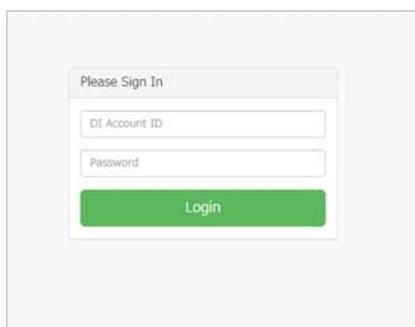


	フリーテキスト入力方式	文例選択方式
概要	自由にテキスト入力を行うことで情報伝達します。入力言語がそのまま伝達されます。(翻訳はされません。)	過去の災害時に自治体が発令した文章やラジオ等で放送された文章を収集・分析し標準文例、ならびに標準文例に対応する各言語の翻訳文例を予めセット。入力システムから文例を選択することで対応する翻訳文例が伝達されます。
受信対象	在住外国人・日本人(居住地登録に応じて詳細に設定可能)	訪日外国人(測位情報に応じて詳細に設定可能) 在住外国人(居住地登録に応じて詳細に設定可能)
表示言語	日本語(外国語で入力すればそのまま外国語で表示)	アプリ側の設定言語に応じて表示(日本語・英語+アプリ側の設定言語の最大3言語で表示)

21

## 5. 入力画面 詳細 (1)

ログイン画面



多言語災害情報提供 ホーム画面



- ※ 左メニューに「マスター管理」機能が追加されます。
- ※ 「サイト設定」の中に管理画面の外国語化機能が追加されます。
- ※ 「災害情報通知作成」から災害情報通知を作成します。

22

## 6. 入力画面 詳細 (2)

モード：「訓練」か「本番」かを選択します。

「定型文から選択」か「フリーテキスト入力」を用いて伝達文を作成。

- ※ 文例中の固有名詞や日時は挿入可能です。
  - ※ 文例は「災害種別」「時期」「対象者」「情報種」から絞り込み可能です。
  - ※ 挿入済の文例・作成テキストは削除や入れ替えが可能です。
  - ※ 地図を表示したい場合、「地図を添付する」を選択することで地図を利用することが可能です。
- 長方形・円形・5キロメッシュから伝達範囲指定方法を伝達し、絞り込んだ特定エリア内のユーザーにのみプッシュ通知を行います。
- ※ 位置情報は1分に1回測位し、最後にサーバにアップロードされた位置となります。(24時間を経過した位置情報は無効判定します。)
  - ※ 位置情報は、利用する端末機のGPS機能に依存します。(新しい製品ほど精度が高く、機種により数十メートルの位置のずれが起きる場合があります。)
  - ※ 地図上にユーザーの位置がプロットされ、範囲指定により確定した伝

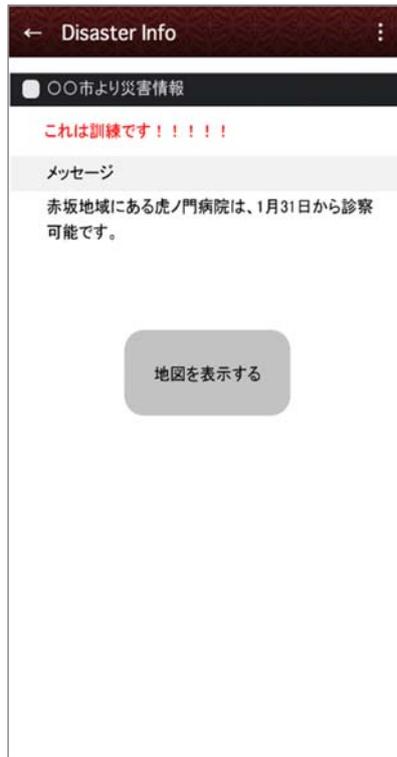
## 7. 入力画面 詳細 (3)

発行日時	モード	概要	操作
2016/01/25 20:59	訓練	さきほどの放送に誤りがありました。	修正
2016/01/19 22:40	訓練	さきほどの放送に誤りがありました。	修正 コピー
2016/01/19 14:45	訓練	多言語で情報が提供されています。	修正 コピー

## 8. アプリ表示デモ（フリーテキスト入力タイプ）



プッシュ通知



※入力した言語のまま表示されます。  
(日本語を想定)

## 9. アプリ表示デモ（文例選択タイプ）



端末の言語設定に応じた言語でプッシュ通知



アプリで設定された使用言語

英語（アプリの設定言語が英語の場合はなし）

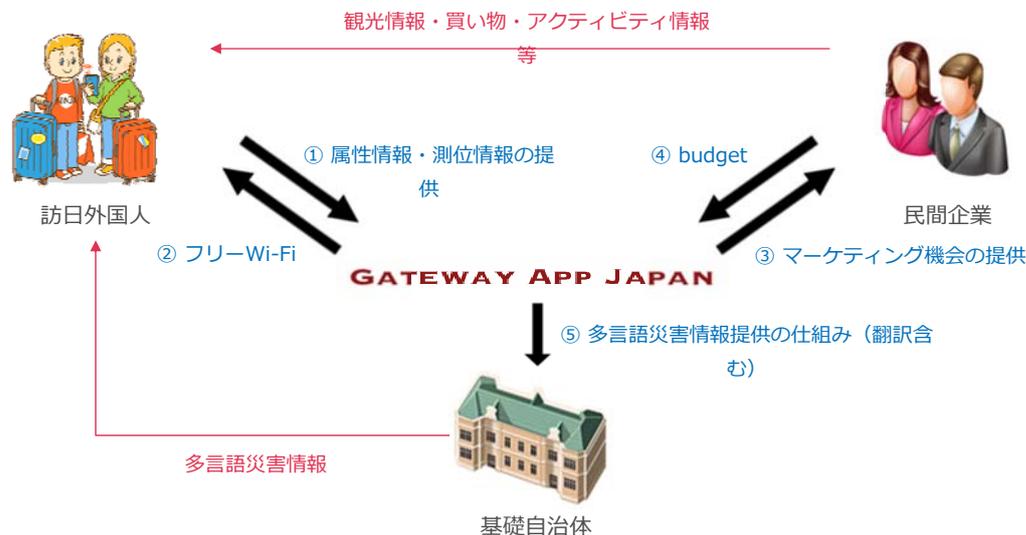
日本語

## 10. システムを維持する方法 OMOTENASHI APP のエコシステム

平成26年度経済産業省のID連携トラストフレームワーク/多言語情報プラットフォームの在り方に関する研究会の実証事業を引き継ぐ形で、平成27年8月、「おもてなしアプリ=OMOTENASHI App」をリリースしました。

平成28年夏には自治体様が使えるように準備を進めています。

「おもてなしアプリ」は、訪日外国人へのフリーWi-Fi・多言語災害情報の提供を実現するため、彼らの同意のもと属性情報・測位情報を取得し、広く民間のマーケティング需要を呼び込みつつ、自治体の多言語災害情報提供のしくみをサポートする一連のエコシステムです。

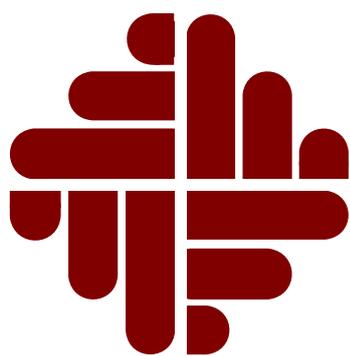


27

## 11. 「おもてなしアプリ」の展望

- 多言語災害情報提供システムの実証を、東京都大田区（平成28年2月）、滋賀県（同年3月）及び兵庫県加古川市（同年3月）の協力を得て実施。
- クラウド型入力システムを全国の自治体と駐日外国館等に利用開放（同年6月予定）
  - ・ 入力された災害情報を表示する外国人旅行者向け「おもてなしアプリ」（Android版/iOS版）の無償提供
  - ・ 「おもてなしアプリ」に向けて多言語災害情報を配信できるクラウド型入力システムの無償利用開放
  - ・ 駐日外国館が自国語のメッセージを「おもてなしアプリ」ユーザに配信できるように無償利用開放
- 在住外国人向け「コミュニティアプリ」の開発・実証（平成28年度中）
  - ・ 外国人旅行者向け「おもてなしアプリ」をベースに在住外国人向けスマートフォンアプリを開発・提供
  - ・ 災害情報に関して同じ多言語対応
  - ・ この期間に、文例を現在の約300文例を500～700文例に拡張
  - ・ 利用言語についても現在の7言語を10言語に拡張
- 日本人住民向け「コミュニティアプリ」も在住外国人向けと併せて開発・実証（平成28年度中）
  - ・ 日本人住民向けと在住外国人向けは、システムは同じ。表示を切り替えて利用言語に対応
  - ・ 連携アプリやリンクは、ユーザ本人が登録する利用言語に応じるよう工夫
- 「おもてなしアプリ」と「コミュニティアプリ」の実証への参加を公募（①自治体、②駐日外国館等）
  - ・ 「おもてなしアプリ」、「コミュニティアプリ」（居住外国人向け）、「コミュニティアプリ」（日本人住民向け）」への情報配信を原則としていずれも行う自治体をモデルとした導入……20程度の自治体
  - ・ 20程度の自治体参加を公募。利用する文例の拡充等について協力
- ハザードマップ対応のエリア限定配信の機能の実証についても参加自治体を公募（数自治体）
- 駐日外国館等の参加についてもモデル選定（数力国・地域）

28



INTRO JAPAN

# INTRO JAPAN PROJECT

一般社団法人ゲートウェイ・アップ・ジャパン

## INTRO JAPAN

- 全国各地を訪れる外国人旅行者または居住外国人が撮る写真とコメントによって、その地を他の外国人にも紹介し、案内してもらおうというプロジェクト。
- 外国人が普段利用しているSNSをベースに、外国人目線ということを大事にし、liveな情報を友人や家族に送るように情報発信してもらおうという企画。
- 日本の各地を日本人向けの観光案内を翻訳することで紹介するのではなく、もっとライブでカジュアルな情報を外国人の間でシェアすることで、集客や地域活力につなげようという取り組み。

## 全国各地の情報を多言語で発信するGAJaプログラム（案）

	① Intro	② Wonder	③ Hands-on
コンテンツの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人目線での、日本の美しいもの、おもしろいもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪日観光客に見てもらいたい、来てもらいたい、食べてもらいたい、買ってもらいたいもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>在住外国人の目線で紹介する身近な地域や日本</li> </ul>
Photos & Notesの送信者	<ul style="list-style-type: none"> <li>「おもてなしアプリ」ユーザ</li> <li>GAJaが派遣する、主に外国人のレポーター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「おもてなしアプリ」ユーザ *特に企画を立ててアプリ上で参加を呼びかける</li> <li>GAJaが企業等の求めに応じて派遣する、主に外国人のレポーター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>在住外国人、特に留学生</li> </ul>
使用言語	<ul style="list-style-type: none"> <li>送り手の自国語</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>送り手の自国語*翻訳も可（費用はスポンサー負担）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>送り手の自国語のみ</li> </ul>
スポンサー	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方自治体や地域の団体が地域の情報を発信したいというときに、「GAJaが派遣する、主に外国人のレポーター」のスポンサーになることが可能。</li> <li>GAJaへの入会（2口）が原則条件 1口分は留学生の取材費、もう1口分はGAJaの共通経費。現地での交通費等は依頼者が実費負担。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特産やサービス、地域、施設等のPRになる情報の発信を応援してもらえる企業。</li> <li>地域や施設の情報、Introとしても活用。IntroとWonderの違いはスポンサーの係り方。Wonderは、何を発信するか（何を発信しないか）の編集権・責任はスポンサー側にあり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポンサーがある場合にのみ成立。鉄道や観光の企業、大学を想定。</li> <li>一部はIntroで利用。</li> <li>在住外国人同士の情報交換にも利用。</li> </ul>
内容のチェック・編集権	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学のサークル等に依頼して、公開が不適切なコンテンツを選別（多言語への対応力が必要）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Introでのチェックを通過したものを対象に、スポンサー側が公開するコンテンツを決定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティ利用については自由。Intro転用はIntroでチェック。</li> </ul>

## 現在の観光データの状況

### 清盛塚・琵琶塚（キヨモリツカ・ビワツカ）【観光】

エリア：兵庫（新開地）／長田 ジャンル：アート・カルチャー  
シーン：お友達同士で

URL <http://www.city.kobe.lg.jp/culture/leisure/history/tyuusei/shousai/006.html>



清盛塚は、清盛橋のたもとにそびえる十三重の石塔（県指定文化財）。平清盛墓と伝えられてきたが、発掘調査の結果、墳墓ではなく供養塔である事がわかりました。隣接する琵琶塚は、琵琶の形をした古墳を琵琶の名手であった平経正の墓として伝えられてきたもので、ともに市電の道路拡幅工事により現在地に移されています。

[usai/006.html](http://usai/006.html)

The thirteen-storied pagoda towering at the foot of the Kiyomori-bashi Bridge is called the Kiyomori-zuka Tomb (prefectureally-designated cultural property). It had been said to be the tombstone of Taira-no-Kiyomori, but it was discovered that it was not a tomb but a memorial column. The Biwa-zuka Pagoda, a Biwa-shaped ancient tomb, next to it has been said to be the tombstone of Taira-no-Tsunemasa, who was a master of Biwa (Japanese lute). Both of them were moved to the current location due to the railroad expansion project for the municipal electric railway.

日本語の観光情報をそのまま翻訳したもの



神戸市観光情報サイトより一例

# 現在の観光データが抱える課題

## その1: データのクオリティ

- 「私にとっては専門知識より日本語の文章を理解するまで時間がかかります(大体1つあたり30分前後、文章の意味を取るために費やしました)。特有の単語(宮大工、柱と組み杵、など)について理解するのに時間がかかった点と、これを実際に訳したあとで、日本についてあまり詳しくない人が中国語のを読んで文わかるかどうか気がになりました。」

(中国語翻訳担当者: 中国人)

- 「宗教に関する記述のあるものについては、専門知識が必要だと痛感致しました。仏像名や、お寺の説明など、表現方法などに苦戦致しました。⇒ 翻訳文は初めて来日される方も読まれると思い、『明治時代』という表記の後に、西暦で年数を記述するなどの工夫が必要であると感じました。」

(英語翻訳担当者: 日本人)

# 現在の観光データが抱える課題

## その2: 翻訳のクオリティ

- 「精度は低いと思います。ほぼ修正しました。2つの原因と考えられます。  
①日本語に特有な主語、目的語、修飾語、補語の省略、文を繋げた修飾や補語によるものです。この前の翻訳者も私と同じように資料を調べながら、Guessして翻訳したのでしょう。  
②日本語化された中国語です。日本語の熟語の影響で、一部の文法、表現が不自然ですが、意味は通じます。例えば、身長という単語をそのまま使っていましたが、正しくは身高であったり、動詞の位置が間違っていたりなどです。」

(中国語翻訳担当者: 中国人)

- 「チェック前の英翻訳文章については、きちんと訳されているものと、そうでないものの差が激しい様に感じました。殆ど修正していないものが数個ありましたが、全体の9割程修正した様に感じております。」

(英語翻訳担当者: 日本人)

# 現在の観光データが抱える課題

## その3: タイムギャップ

日本語と大きく乖離があった文章は、感覚値で全体の何%ぐらいでしたか。

- 「10%程度と思います。」  
(中国語翻訳担当者: 中国人)
- 「感覚値で全体の60%前後の様に感じました。日本語では詳細に説明しているものに対し、情報が不十分なものが殆どだと思います。」  
(英語翻訳担当者: 日本人)



日本語のデータは施設オーナー等により、定期的に更新されるものの、その都度多言語の翻訳が更新されるわけではないので、乖離が生まれているようです。

## 訪日外国人旅行者に喜んでもらえる情報へ

❓ 基本的な知識(バックグラウンド)が違う訪日外国人に対して、日本人と同じ質やタイプの情報を提供することでよいのでしょうか。

❓ 日本人が興味を持つ観光情報と訪日外国人が興味を持つ観光情報とは違っているので、どのような情報をどのように訪日外国人に伝えるのがよいのでしょうか。

❓ 正確な情報をリアルタイムに母国語で利用したいというニーズにどのようにすれば応えられるのでしょうか。

## ソリューション

- 日本に来る外国人旅行者に外国人目線で日本を紹介してもらう「案内人」になってもらえるよう、参加が楽しい企画を用意しましょう！
  - 写真とメッセージが彼らから寄せられるようにして、日本の新しい魅力を発見し、発掘し、PRしましょう!!
1. 日本を訪ねた外国人には、旅の途中でちょっと楽しかったことをTipsとして寄せてもらいます。
  2. 日本に暮らす外国人には、普段着の日本を紹介してもらいます。



INTRO JAPAN = 日本人が訪日外国人に伝えたい情報(翻訳)  
+ 訪日外国人が伝えたい情報(母国語)  
+ 居留外国人が伝えたい情報(母国語)

## 「案内人」

INTRO JAPANでは、次の人たちが写真とメッセージで各地を「案内」します。

1. 「おもてなしアプリ」ユーザー
  - 旅での発見や感動を、今同じように旅しているアプリユーザーの人たちに 発信してもらって、アプリユーザー間でシェアしてもらいます。
  - 後から日本に来る同じ国の人たちに役立つ情報を残していってもらいます。
2. 日本に暮らす居住外国人
  - 同国人の感性にあった情報を紹介してもらいます。
  - 暮らしていればこそ分かる役立つ情報を教えてもらいます。

# 「案内人」のキックスターター＝外国人留学生

## その1: 誰に「案内」してもらうか

日本に来ている留学生に呼びかけて、プログラムへの参加を募ります。

- a. 留学生には、普段の暮らしの中で体験する身近な「もの」や「こと」を発信してもらいます。
- b. 小旅行等を企画してレポーターとして発見や感動を伝えてもらえるよう、伝統や地元産業などは時に「取材」してもらいます。
- c. 参加に対しては、何かしらのインセンティブを用意します。
- d. レポーターとしての参加には、情報にクオリティが求められるので、ある程度のマネジメントが必要になります。

# 「案内人」のキックスターター＝外国人留学生

## その2: 何を伝えてもらうか

留学生に、普段の暮らしの中で体験する身近な「もの」や「こと」を発信してもらうということは、

- 留学生が地域コミュニティと共生していくということですし、
- 留学生同士が共助の仕組みを形作ることもあります。



地域の文化や伝統を世界に発信してくれれば、特に母国の日本留学希望者に地域の暮らしや文化や伝統を、現役の留学生が写真とメッセージで伝えてくれます。日本の、そして大学の、大きなPRになります。

旅先の発見や感動を「取材」してもらうことで、日本人が案内するのとは違った魅力やおもしろさを発信できるようになり、外国人の、特に同国人に対するメッセージを使った街マップや観光ガイドも作れるようになります。

# INTROとWONDERの関係

	INTRO KYOTO	INTRO BIZEN	INTRO SHIGA	INTRO KAGA	INTRO NARITA
WONDER 日本食					
WONDER KIMONO					
WONDER 成田空港					

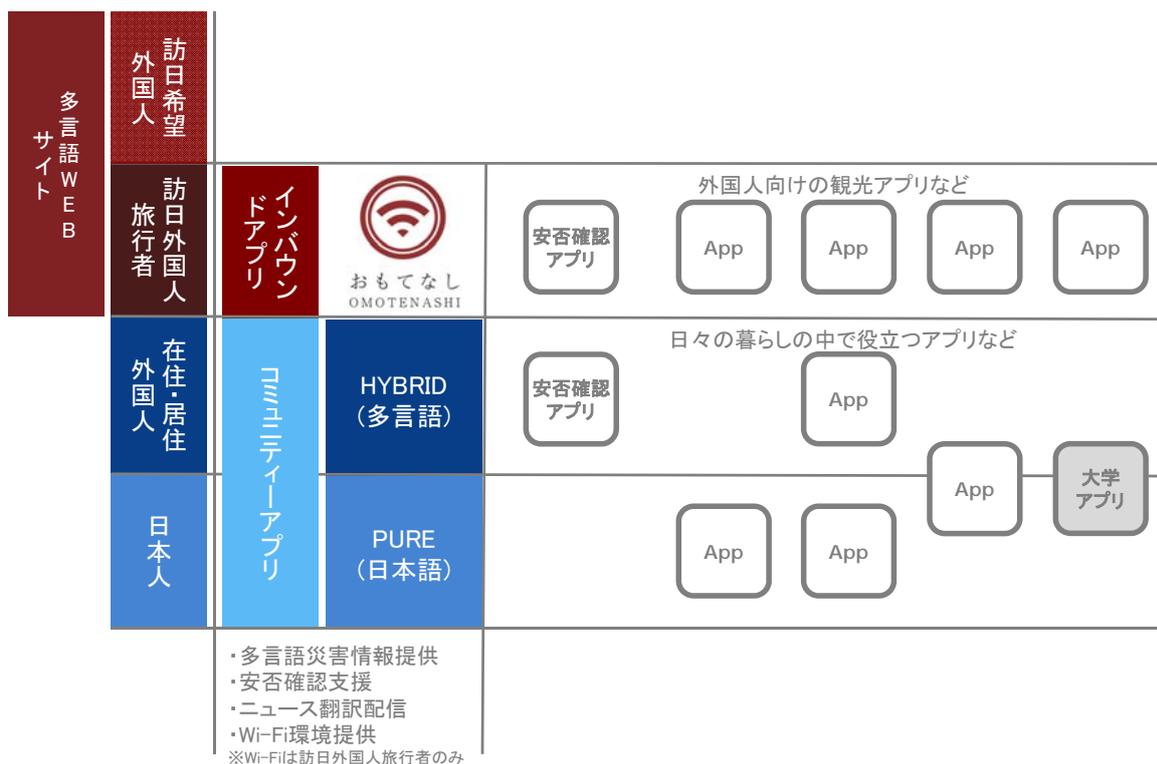
## Intro プロジェクト（非スポンサーモデル）

外国人・留学生が作成し利用言語ごとに構成。  
興味を持った、観光地やお店等の情報を収集し写真とテキストで情報を作成。

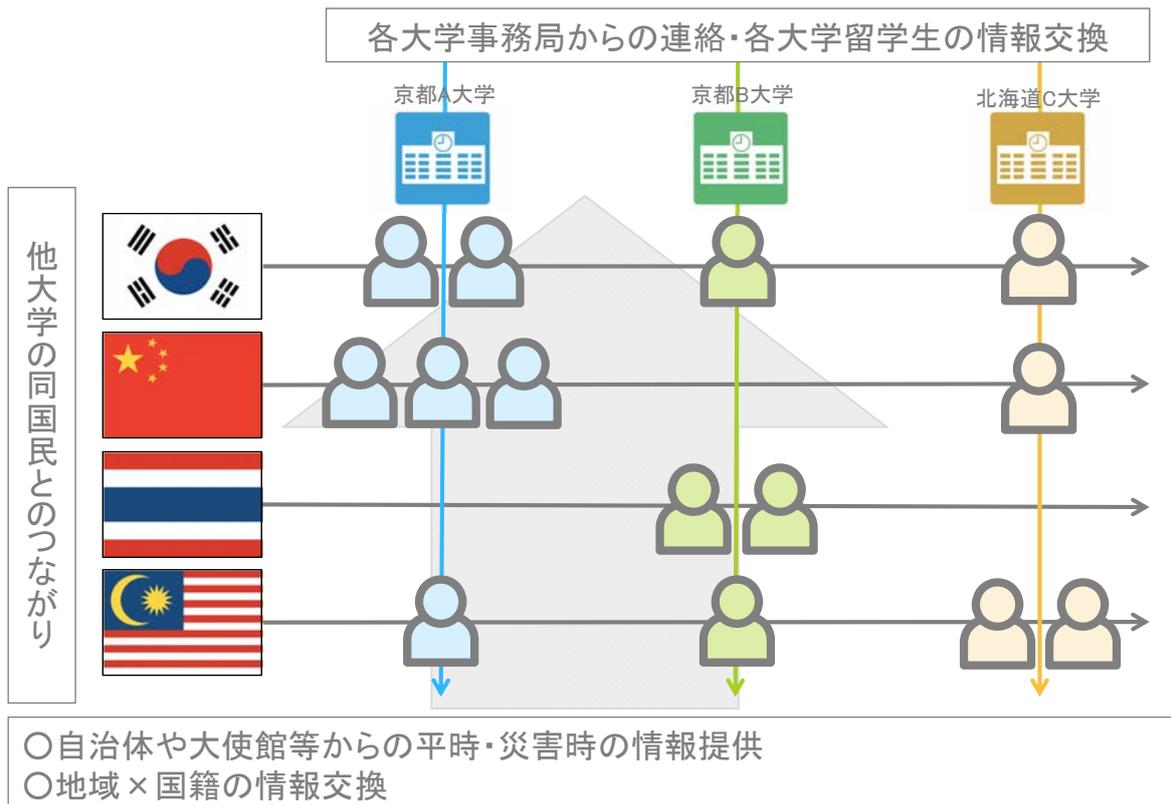
## Wonder プロジェクト（スポンサーモデル）

外国人・留学生が作成し利用言語ごとに構成。  
日本の伝統的なあるいは新しい文化や工芸品、製品についての情報を収集し  
写真とテキストで情報を作成。

# 2016年4月以降の計画 外国人に向けた情報の発信について



# 大学アプリ案



## REFERENCE: 実証実験例 “DISCOVER JAPAN”



- 経済産業省で平成26年度に行われた調査研究(地方自治体における共通語彙基盤を活用した多言語対応行政サービスの導入に関する調査研究)の一環で実施した実験データ
- ミドルベリー大学の学生12名 (6言語各2名)
- URL : <https://www.facebook.com/groups/1544339809149318/>

# REFERENCE (1)

**Anna Suedes Vall**  
1月15日

Tokio es una ciudad llena de contrastes, y Kagurazaka es uno de los mejores lugares para comprobarlo. Entre edificios bajos y pequeños, tiendas de dulces y callejuelas, hay varios templos y santuarios escondidos. Andar sin rumbo e improvisar es lo mejor que se puede hacer. La mejor experiencia en este barrio ha sido sin duda ser invitadas a uno de los templos y poder observar un templo genuino. Además, hemos tenido el placer de conocer al monje budista.



いいね! コメント シェア

和住 麻矢さん、市原 直子さん、松田 俊二さんが「いいね!」と 14人が表示済み言っています。

市原 直子 Que bien! Such a rare experience! It's a tradition called "osettu". Temples (or just local people in the area) offer a cup of tea and/or some food for those visiting them. ... もっと見る  
1月15日 14:09 · 編集済み · いいね! · 1

**Giulia Negretto**  
1月15日

I particularly loved "Skipa", a tiny cafeteria in a small lane next to the main Kagurazaka street. The green tea with milk was delicious, the atmosphere inside is cosy and warm, it is full of small colorful objects that entertain your sight. Take a break from the city (in the city)!



いいね! コメント シェア

あなたと和住 麻矢さん、Johannes Härtelさん、他2人が「いいね!」と 15人が表示済み言っています。

Giulia Negretto Quando ho incontrato "Skipa" e' stato amore a prima vista. E' successo così!, per caso, quando Johannes Härtel ha deciso di svoltare a sinistra per esplorare uno di quei piccoli vicoli annessi alla strada principale. Si tratta di una caffetteria davvero... もっと見る  
1月15日 8:50 · いいね! · 1

市原 直子 I will definitely visit the cafe! Found the cafe has a FB page: <https://www.facebook.com/pages/Cafe-Skipa/209916429028453>



**Eliza Jaeger**  
1月15日

In Kagurazaka gibt es ganz viele kleine Straßen und Gassen wo man sich ganz gut verlaufen kann. Sich zu verlaufen is normalerweise kein guter Plan, aber manchmal lohnt es sich! Wir haben uns in Kagurazaka ein kleines Bisschen verlaufen, aber haben dafür interessante Japaner kennengelernt. Ich finde es immer noch ungewöhnlich wie freundlich und offen die Einwohner Tokyos sind. Ich kann also Gokoku-ji Tempel sehr empfehlen und sage auch: lose yourself! Das kann auch mal interessant sein...



**Anne Thompson**  
1月15日

Les petits rues du quartier de Kagurazaka offrent un joli répit après les foules et les immenses gratte-ciel d'autres quartiers. J'aurais pu passer des heures à me perdre dans les ruelles et à admirer les vitrines des innombrables boutiques. Parmi les immeubles se cachent plusieurs petits sanctuaires et temples décorés de couleurs vives et de statues anciennes. Si vous en avez le temps, restez jusqu'au soir pour voir les lanternes s'illuminer, et le quartier revêt tout une autre atmosphère.



# REFERENCE (2)

**Evelin Eszter Tóth**  
1月15日

Una esperienza veramente interessante era quella della sala dei videogiochi. Sembra che questi servizi di intrattenimento siano veramente essenziali nella cultura giapponese. Una sala del genere offre una varietà enorme di videogiochi che non sono soltanto per i bambini ma anche per gli adulti. Entrando in una delle sale, si può vedere uomini di affari ma anche studenti della scuola media mentre giocano a uno di questi giochi. Una sala dei videogiochi ha un atmosfera veramente... もっと見る



いいね! コメント シェア

和住 麻矢さん、市原 直子さん、松田 俊二さんが「いいね!」と 14人が表示済み言っています。

市原 直子 You're right, you'd see many Jap businessmen playing video games in those game parlors as well as kids. Actually, children under the age of 16 are not allowed in those places after 6pm (no under 18 after 8pm) in Tokyo. So it's for adults only at night.  
1月15日 11:35 · いいね! · 1

**Maria Allbody**  
1月15日

Кагуразака - это тот район Токио, в который нужно ехать за подарками и сувенирами с неоспоримым японским флёром для друзей и близких. На главной торговой улице расположено множество магазинчиков, где продают традиционную керамику, сладости и ткани. Меня же поймал в свои сети сильный и приятный аромат жарящегося прямо на улице Ходзи-тя. Пройти мимо было невозможно! Запах доносился из чайной лавки, где продавались сотни видов как японского, так и зарубежного чая. В магазине мне дали попробовать чай из наиболее приглянувшегося коробочек, и обратно домой я возвращалась счастливой обладательницей нескольких видов чая, среди который был, конечно, Ходзи-тя.



**Zeke Caceres**  
1月15日 · 東京都 渋谷区 · 編集済み

من المفترض أن كل زوار منطقة (كاغورازكا) في (شيجوكو) يستمتعون بكل (واعائتي) أي الحلويات اليابانية اللذيذة. في شوارع كاغورازكا يمكن الاستكشاف الكثير من الدكاكين التي تعارض حلويات متنوعة. للأسف مطعم موظفي دكاكين الحلويات لا يمكنهم أن يتكلموا اللغة الإنجليزية أو اللغة العربية ولكن أشجع كل الذين يرون هذه المنطقة على محاولة كل الأشياء التي براونها هناك.



いいね! コメント シェア

**Maria Allbody**  
1月14日

It was the first time in my life when I was able to touch a ceiling. I'm only 161 cm tall - it is considered short in Russia and post-Soviet countries- but this particular Shinjuku passage seemed rather low even for me.

